

平成 22 年 12 月 27 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、生産活動や個人消費が弱含み、雇用回復は足踏みし、観光関連も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連の一部に調整の動きがみられ、食品関連は伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額が前年をやや上回ったものの、新車（乗用車・軽自動車）販売台数はエコカー補助金終了の影響により、大幅な落ち込みが続いている。投資関連では、公共工事、民間建築工事、住宅着工いずれも前年を上回ったものの、依然として低水準。その間、観光入り込み客数は団体ツアー客の落ち込みなどにより、前年を下回った。

【生産活動】 … 弱含み

電子部品関連は、一部に生産調整の動きがみられる。

11 月の**生コン生産（出荷量）**は、公共工事向け出荷は前年を下回ったものの、民間工事向け出荷が前年を上回り、全体で前年比 0.3% 増となった。

11 月の**紙パルプ生産**は、パルプの輸出と前年の反動もあり、57.4% 増と 6 カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎の生産・出荷は前年割れが続いている。

かつお節生産は、前年を下回る水準で推移している。

【畜産関連】 … 持ち直しの動き

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移する一方で、11月の子牛価格は前年を上回った。豚肉相場は枝肉の出荷量減少により、前年を上回っている。ブロイラー相場は品薄感からもも肉が持ち直し、むね肉も堅調に推移。鶏卵相場は前年を上回る水準で推移している。

【消費関連】 … やや悪化

10月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は、秋冬物衣料品に動きがみられ衣料品は前年を上回った。また、野菜の相場高などで飲食料品も前年を上回るとともに、家電エコポイント対象の薄型テレビなどに動きがみられ、全体で2.6%増と3カ月ぶりに前年を上回った。

11月の乗用車新車販売台数は、エコカー補助金制度終了の影響が続き、34.9%減と2カ月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車が26.2%減、小型車が40.8%減と前年を大きく下回った。また、軽自動車も16.9%減と2カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】 … 低調

11月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、6.7%減と9カ月連続で前年を下回った。鹿児島地区は一部施設でインターネット予約の個人客が伸びたことなどにより前年をやや上回った。一方、霧島、指宿地区は団体ツアー客の減少が響き、前年を下回った。種子島・屋久島地区は団体客が堅調に推移し、ほぼ前年並みとなった。11月の主要観光施設入場者数は一部の施設で利用・入場者数が前年を上回った。

【投資関連】 … 低調

11月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。

10月の民間建築工事は、件数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を上回ったものの、水準は低い。10月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲が増加し、全体で33.0%増と2カ月ぶりに前年を上回ったものの、低水準で推移している。11月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を上回った。

【貿易関連】 … 輸出は増加傾向

10月の**輸出額**は、半導体等電子部品が前年を下回ったものの、タイヤ・チューブ、食料品及び動物が前年を上回り、全体で4.5%増と2カ月連続で前年を上回った。**輸入額**は、原油及び粗油が前年を上回り、全体で17.7%増と4カ月ぶりに前年を上回った。

【雇用情勢】 … 足踏み

10月の**有効求人倍率**は、前月を0.01ポイント上回る0.45倍となり、やや改善したものの雇用回復は足踏みしている。

【金融情勢】 … 低調

資金需要は、総じて弱含んでいる。

【企業倒産】 … 低水準で推移

11月の**企業倒産**は、件数が2件と前年同月（2件）と同数、負債額は大型倒産の発生により20億16百万円と前年同月（1億82百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 榊鹿兒島地域経済研究所（TEL 099-225-7491）